



# 関西科学塾

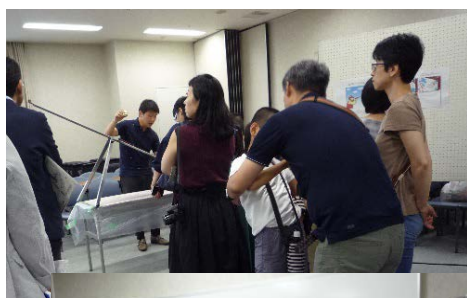
## Newsletter vol.5

発行: 京都大学 関西科学塾事務局  
〒606-8502 京都市左京区北白川追分町



### 9, 12月の学外イベント

第64回 豊中市小中学生 理科展、科学教室 「物理で遊ぼう」  
9月9日(日) 豊中市教育センター(阪急蛍池駅西側) ルシオーレビル6階



物理の実験を実際に行い、物理の不思議体験をしました。浮かぶ小さなペコちゃん人形(マジックミラー)、かちかちボール(衝突球)、お猿さんは無事に助かるか(モンキーハンティング)、蛍光灯は何色?(光の回折)、バトンを回そう(慣性モーメント)、雲を自分でつくってみよう(断熱膨張)、などをテーマとして提供しました。いろんな実験に対して、生徒さんだけではなく、保護者の方もびっくりしたり、不思議に思ったりして、なんで?なぜ?と多くの質問がとんできました。ヒントを参考に、自分で考えて答えに到達する生徒もいました。どうなっているか何度もやり直す生徒や、自分で条件をかえていろいろと実験する生徒など、興味津々で取り組みました。



参加者: 未就学・小・中・高校生250名(うち女子140名)、保護者120名  
教員1名、TA5名(うち物理学科女子学部生2名)、スタッフ1名

キャリア教育講座 大阪大学が荒中にやってくる!  
<<理系の進路は楽しい!?その魅力を知る>>  
12月14日(金) 伊丹市立荒牧中学校



今年も、中学2年生をターゲットに70分授業を行いました。ほとんどの生徒が高校1年夏に文理選択を控えていることを意識したターゲット選択です。理系進路の幅の広さ、おもしろさ、楽しさ、身近さを伝えるために、超電導、歯学、化学材料、金属、脳神経科学と幅広い分野から、大学教員、社会人、大学生の計5人の先輩たちが講師となって自分たちの“理系ライフ”について語り、その後たっぷりの質問タイムを持ちました。授業枠なので中2男女全生徒が参加しました。



参加者: 中学2年生189名(女子87名、男子96名、不明6名)、保護者9名、中学教員10名  
大学教員1名、社会人(関西科学塾OG)1名、女子大学院生1名、女子学部生2名、共催NPO法人スタッフ8名



堅苦しくしんどい話だと思っていましたが、実際は堅苦しくなく、でもまじめな内容で、とても楽しくてよかったです。本当に参考になりました。

中学生の身になって真摯に教えてくれたので、進路選択の参考になりました。

理系にもたくさんの種類があることを知れてよかった。

脳神経科学についてももっと詳しく知りたいです。

自分は文系だと思っていたけど、理系もあのかなと思い始めました。今日の講師の方のように、大きな企業で研究をしてみたいです。

小中高生や保護者対象の学外イベントを行いました